

## インド アーメダバード・メトロ事業（第1期）信号システム受注

2017年5月18日

日本信号株式会社

日本信号は、インドのガンディナガル・アーメダバード都市鉄道公社（Metro - Link Express for Gandhinagar and Ahmedabad (MEGA) Company Limited）より、East West Corridor（東西線：20.7km/18駅）およびNorth South Corridor（南北線：18.5km/15駅）の信号システム一式を受注いたしました。

当社がインドで受注した信号プロジェクトは、デリーメトロ8号線に続き、本案件で2件目となります。

アーメダバードは、インド西部のグジャラート州に位置する都市です。インドの他都市と同様、同都市でも近年人口が急増しており（2001年/約350万人、2011年/約550万人）、また、2023年開業予定のインド高速鉄道(\*1)の終着駅でもあることから、今後、更なる成長が見込まれます。

本プロジェクトは、こうした背景のもと、交通渋滞緩和対策の一環として計画された同都市における初の都市鉄道路線です。

本プロジェクトにおいて、当社は、運行管理装置、電子連動装置、自動列車防護装置（当社製CBTC(\*2)であるSPARCS）等の信号システムを納入いたします。

日本信号は、約90年の歴史の中で培ってきた「安全と信頼」の技術を活かし、アーメダバードの交通渋滞緩和と持続的な発展に貢献してまいります。

(\*1)2015年に日本の新幹線方式の採用が決定。

(\*2)Communication Based Train Control の略。軌道回路等の閉塞によらず、無線により地上車上間で大容量データを通信し、列車を制御及び防護するシステム。



アーメダバード・メトロ 建設現場の様子

以上

問い合わせ先

総務部 〒100-6513 東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング13階

Tel 03-3217-7200 Fax 03-3217-7300 E-Mail [info@signal.co.jp](mailto:info@signal.co.jp)